

遠隔医療

現状の課題

- 法規制の更新
  - 政策と動向
    - 改正案
      - 2023年国会に提出
    - 目標
      - 2025年までに全国の医療体制に統合
- インフラの整備
  - 技術基盤
    - 5Gの展開
      - 全国の病院への5Gネットワークの拡大
    - デバイス支援
      - 低所得者向けに補助金制度を設立
- 医師と患者の信頼関係
  - コミュニケーションの改善
    - ツールの開発
      - ビデオ通話の質を向上
    - 教育プログラム
      - 医師向けに研修実施

メリット

- 感染リスクの低減
  - 自宅からの診察
    - ケーススタディ
      - 2023年冬、新型インフル流行中に「メディコンネクト（MC）」を通じて1万人以上が自宅から受診
    - ユーザーフィードバック
      - 95%が外出せずに済んだことで安心感を得たと回答
- アクセスの容易さ
  - 地方の患者への影響
    - 事例
      - 北海道の遠隔地に住む患者が東京の専門医から受診
    - サービス提供数
      - MCによる地方への専門医診察は月500件
- 時間の節約
  - 通院にかかる時間削減
    - 平均時間
      - 従来の通院に比べて、患者は平均2時間の時間を節約
    - 患者の声
      - 昼休みに診察を受けられることが高く評価

デメリット

- 技術的障壁
  - 高齢者の利用状況
    - 問題点
      - 65歳以上だと操作に不安を感じる人が50%以上
    - 改善策
      - MCが高齢者向けの操作ガイドとサポート体制を強化
- 診察の限界
  - 物理的検査の代替策
    - 開発中の技術
      - スマホを使用した遠隔診察用聴診器の開発
    - 導入予定病院
      - 2024年中に5つの大手病院で試験的に導入
- プライバシーの懸念
  - セキュリティ対策
    - 実施された対策
      - 2022年のデータ漏洩事故後、信頼回復に向けた取り組み
    - インシデント
      - 2022年のハッキング事故後、信頼回復に向けた取り組み